

①学校名:	徳島大学大学院医歯薬学研究部看護リカレント教育センター 大学院(国立)		②所在地:	徳島県徳島市新蔵町2丁目24番地			
③課程名:	認定看護師教育課程(感染管理)		④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2023/4/1	
⑥責任者:	センター長/特任教授 山下留理子		⑦定員:	10	⑧期間:	1年間	
⑨申請する課程の目的・概要:	感染管理分野において、熟練した技術と専門的知識を用いて看護実践、特定行為実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成することを目的としたプログラムである。 個人、家族、及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成することや、感染管理分野において看護職に対する指導や相談、多職種と協働し、チーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を習得する。						
⑩10テーマへの該当	医療・介護	⑪履修資格:	・学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者。・日本国の看護師免許を有すること。・看護師免許取得後、通算5年以上の実務研修(そのうち通算3年以上は特定の看護分野の実務研修)を有すること。				
⑫対象とする職業の種類:	看護師						
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・医療関連感染の予防・管理システムの構築・評価・ケア改善のための知識・技術 ・医療関連感染サーベイランスの立案・実施・評価のための技術 ・身体所見を病態判断し、感染徴候がある者に対する薬剤の臨時投与ができる知識・技術		(得られる能力) ・医療関連感染予防・管理システムを組織的かつ戦略的に構築し推進する能力 ・施設の状況に合わせた医療関連感染サーベイランスを実践する能力 ・医療等を提供する場で働くあらゆる人々や患者とその家族に対し、倫理的配慮を行いながら、医療関連感染予防と管理、抗菌薬の適正使用が実践できる				
⑭教育課程:	「臨床病態生理学」や「臨床推論」、「感染に係る薬剤投与に関連」等の特定行為に係る科目や、「感染管理学」、「医療関連感染サーベイランス」等の認定看護分野専門科目により知識と技術を修得させる。また、特定行為研修の実習や病院の感染管理部門における看護実習を行うことにより、特定行為および在宅ケア認定看護師に関する熟練した看護技術を修得させる。特に実践的な授業方法(演習、学内実習、客観的観察評価試験、観察評価、臨地実習)により、高い臨床推論力と病態判断力に基づいた看護技術及び知識を用いて、水準の高い看護実践ができる能力を修得させる。						
⑮修了要件(修了授業時数等):	教科目ごとに5分の4以上の出席をし、選択科目を除くすべての教科目(実習を含む)において履修の合格判定を得るとともに、修了試験の総合評価において8割以上の成績を修めることを要件とする。						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	・履修証明書 ・認定看護師教育課程修了証(公益財団法人日本看護協会の認定看護師認定審査受験資格)・特定行為研修修了証						
⑰総授業時数:	816	時間	⑱要件該当授業時数:	816	該当要件	⑲要件該当授業時数/総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	筆記試験、レポート提出、観察評価、OSCE(客観的臨床能力試験)、実習等で総合的に判断する。						
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。 また「看護リカレント教育センターアドバイザー・ボード委員会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。 当該検証・評価結果についてはホームページにおいて公表する。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者は公益財団法人日本看護協会の認定看護師認定審査受験資格が得られるため、その合格者数(合格率)を評価することにより、効果を検証する。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成) 徳島県看護協会役員らが委員となっている「看護リカレント教育センターアドバイザー・ボード委員会」の外部評価委員会において、本教育プログラムの編成および運営について、意見をいただき改善する。 (自己点検・評価) 「看護リカレント教育センターアドバイザー・ボード委員会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行い、看護協会や医師会、行政等の意見を反映させる。						
㉔社会人が受講しやすい工夫:	集中講義、オンライン授業(オンデマンド型、同時双方向型)						
㉕ホームページ:	(URL) <a href="https://www.tokushima-u.ac.jp/recurrent/">https://www.tokushima-u.ac.jp/recurrent/</a>						